

コンパクトパッケージキャプチャ

Ethcapture

スタートアップガイド

第4版

version 1.2.0用

2011/01/31



日本シー・エー・ディー株式会社

<http://www.ncad.co.jp/>

Ethcaptureサポートサイト

<http://www.ncad.co.jp/~ethcapture/>

はじめに

このたびは、コンパクトパッケージキャプチャ「Ethcapture」をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。

- ・ 本製品をご利用の前に、本ガイドをご覧になり、正しくお使いください。
- ・ 本ガイドを大切に保存してください。
- ・ 乱丁、落丁はお取り替えいたします。
- ・ 本ガイドを万一紛失または損傷したときは、下記の製造元までご連絡ください。

ご注意

- ・ 本ガイドの内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- ・ 本ガイドの内容は、将来予告なく変更することがございます。

本製品に関する最新の情報は、製品サポートサイト

<http://www.ncad.co.jp/~ethcapture>

をご覧ください。

製造・開発元: 日本シー・エー・ディー株式会社
〒161-0033
東京都新宿区下落合2-14-1 CADビル
<http://www.ncad.co.jp/>

目次

お買い上げ品の確認	5
安全上のご注意	5
お願いとご注意	6
免責事項について	6
知的財産権等	7
ユーザー登録について	7
ソフトウェアの使用許諾条件	8
1 本製品概要	9
1.1 Ethcaptureについて	9
1.2 Ethcaptureの機能	9
1.3 Ethcaptureの特徴	10
2 ご使用の前に	11
2.1 各部の名称	11
2.2 準備するもの	11
2.3 イーサポート	11
2.4 電源ケーブルの接続	11
2.5 ランプによる動作状況	12
2.6 Ethcaptureの終了	12
3 Ethcaptureを使用する	13
3.1 Ethcaptureの接続	13
3.2 パケットをキャプチャする	13
3.3 キャプチャデータの取得	14
3.4 Ethcaptureのモード切替/出荷時へリセット	14
3.5 管理画面	15
3.6 管理画面へログイン	16
3.7 メニュー項目	16
3.8 データダウンロード	17
3.9 モード設定	19

3.10 本体IPアドレスの設定.....	21
3.11 フィルタ設定.....	22
3.12 パスワード変更.....	23
3.13 ファームウェア更新.....	24
3.14 ログアウト	25

お買い上げ品の確認






お買い上げいただいた本製品には下記の商品が同梱されております。

(1) 本体機器	1 個
(2) ACアダプタ	1 個
(3) 滑り止め防止用ゴム足	4 個
(4) LANケーブル (クロス)	1 本
(5) スタートアップガイド	1 冊
(6) ユーザー登録申込み書	1 枚

安全上のご注意

ご使用の前に、この安全上の注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

 警告 取扱いを誤った場合、死亡もしくは重傷を負う可能性または物的損害の発生が想定されます。	
 禁止	禁止
<p>付属の電源ケーブル以外を使用しない 発熱、発火、破裂、感電、けが、故障の原因になります。</p>	<p>コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V以外で使用しない 発熱により発火の原因になります。</p>
 禁止	 指示
<p>電源コード・プラグを破損するようなことをしない 傷んだまま使用すると発火、感電、故障の原因になります。</p>	<p>電源プラグを根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全な場合、感電や発火の原因になります。</p>
 禁止	 指示
<p>本機、付属ケーブルを分解、修理、改造しない 発熱、発火、破裂、感電、けが、故障の原因になります。</p>	<p>電源プラグのほこり等は定期的にとる プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、発火の原因になります。</p>
 禁止	 禁止
<p>内部に金属を入れたりしない ショートや発熱による発火または感電の原因になります。</p>	<p>水などの液体にぬらさない 水などの液体にぬれた状態で使用しない ショートや発熱による発火、破裂または感電の原因になります。</p>
 禁止	 禁止
<p>本機を落としたり、強い衝撃をあたえない 発熱、発火、破裂、けが、故障の原因になります。</p>	<p>ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない 感電の原因になります。</p>
 指示	<p>次のような異常があったときは、電源プラグを抜き、使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部に金属や水などの液体が入ったとき ・落下などで外装ケースが破損したとき ・煙、異臭、異音が出たとき <p>そのまま使用するとショートや発熱による発火、破裂または感電の原因になります。</p>

 注意 取扱いを誤った場合、傷害を負う可能性または物的損害の発生が想定されます。			
 禁止	本機、電源ケーブルを異常に温度が高くなる場所に置かない 外装ケースや内部部品が劣化するほか、発火の原因になることがあります。	 禁止	本機の放熱を妨げない 外装ケースや内部部品が劣化するほか、発火の原因になることがあります。
 禁止	本機、電源ケーブルを不安定な場所に置かない 落下すると、けが、故障、発火の原因になることがあります。	 禁止	本機、電源ケーブルの上に物を置かない 重量で外装ケースが変形し、内部部品の破損、故障や発火の原因になることがあります。

お願いとご注意

- ・ 本製品に使用されているソフトウェアの無断複製・解析は禁止されております。
- ・ 本製品に使用されている意匠、商標の無断使用は禁止されております。
- ・ 本製品のハードウェアの転用は禁止されております。
- ・ 本製品は日本国内の使用を前提として設計・開発・製造されていますので、海外では使用しないでください。
- ・ 本製品は、一般的な情報通信回線用途として設計・製造されています。従って、生命、財産に著しく影響を及ぼすため、高信頼性を要求される制御・監視等のシステム（原子力発電設備、医療設備等の動作を制御または監視するシステム等）の用途では使用しないでください。

免責事項について

- ・ 本製品の使用または使用不能から生ずる派生的または付随的な損害（情報内容の変化、情報の喪失、事業利益の喪失、事業の中断、他製品・システムへの損害など）に関して、当社は責任を負いかねますので予めご了承ください。
- ・ 地震、雷、風水害、当社の責に帰さない火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、過失、誤用、その他の異常な条件での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますので予めご了承ください。
- ・ 本ガイドの記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますので予めご了承ください。
- ・ 当社指定外の機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作から生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますので予めご了承ください。

知的財産権等

- ・ Ethcapture は、日本シー・エー・ディー株式会社の商標です。
- ・ 本製品に搭載されているソフトウェアに関する著作権その他の知的財産権は、日本シー・エー・ディー株式会社が所有するものです。
- ・ InternetExplorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

ユーザー登録について

ご購入後はできるだけ早めにユーザー登録をお願いします。ユーザー登録をされていないと、ファームウェアダウンロード等のサポートが受けられない場合がございます。

ソフトウェアの使用許諾条件

日本シー・エー・ディー株式会社（以下、「NCAD」といいます）が提供する本製品上のソフトウェア（以下、「本ソフトウェア」といいます）には、以下の条件が適用されます。お客様は、本製品を使用することにより、以下の条件を承諾したものとみなされます。

1. 使用許諾

- ① 本ソフトウェアは、使用許諾されるものであり、販売されるものではありません。
- ② お客様には、本製品に組み込まれた形態で本ソフトウェアを使用する非独占的な権利が許諾されます。
- ③ お客様は、本ソフトウェアを改変または複製できません。本ソフトウェアをベースにしたソフトウェアを作成することもできません。

2. 著作権等

- ① 本ソフトウェアに関するすべての権利は、NCADおよびそのライセンサーが所有しております。
- ② 本ソフトウェアに関する著作権その他のいかなる知的財産もお客様に譲渡されるものではありません。
- ③ お客様は、本ソフトウェアおよび関連資料に使用されている著作権表示、商標その他の表示を除去できません。

3. リバースエンジニアリング

お客様は、自身でまたは第三者をして、本ソフトウェアのリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行なうことができません。

4. サポート契約

本ソフトウェアの更新は、別途締結される本製品のサポート契約で提供されます。

5. 責任の限定

NCAD（そのライセンサーを含む）は、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じたお客様の損害等について一切責任を負いません。

6. 輸出管理

お客様は、本ソフトウェアに関し、日本の外国為替及び外国貿易法ならびに関係法令（以下、「法令等」といいます）を順守し、法令等に基づく許可およびNCAD（そのライセンサーを含む）の承認なく、本ソフトウェアを直接または間接的に輸出（海外への持ち出しを含む）しないものとします。

7. ライセンサーの権利

お客様は、本ソフトウェアに関するNCADのライセンサーが自己の名義で本契約書に基づき権利を行使できることを了承します。

8. 管轄裁判所

本ソフトウェア契約に関し紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を管轄裁判所とするものとします。

以上

1 本製品概要

1.1 Ethcaptureについて

Ethcaptureはコンパクトなパケットキャプチャ専用機です。一般的なパケットキャプチャソフトウェアのような傍受型ではなく、2つのイーサポート間を転送したパケットを保存しますので、ハードウェアのスループットが低くてもキャプチャ漏れがありません。またキャプチャしたデータはEthcapture内に保存され、専用のユーザインターフェースからダウンロードするためセキュリティも高い製品です。

※ v.1.1.0以降は、傍受型のミラーキャプチャの機能も備えております。

1.2 Ethcaptureの機能

ブリッジキャプチャモード

ブリッジキャプチャモードでは2つのイーサポート間を通過する全てのパケットを保存する場合に使用します。

ミラーキャプチャモード

片側のイーサポートを利用し、ミラーポートのパケットデータを保存する場合に使用します。ミラーキャプチャモードでは、キャプチャを行いながら管理画面にアクセス可能です。

管理モード

Ethcaptureからパケットデータを取り出したり、管理用パスワード・IPアドレスの設定を行います。

1.3 Ethcaptureの特徴

かんたん接続

イーサポートに接続するだけで、PCやサーバ・スイッチなどの設定変更は一切不要です。

情報の機密性

管理画面にログインしないとキャプチャデータは取り出せませんので、移動中の紛失などでも、簡単に取り出す事はできません。

※キャプチャデータの機密性を高めるために、**必ずパスワードの変更を行ってください。**

通信プロトコルによる制限はなし

Ethcaptureはデータリンク層（レイヤ2）レベルで動作するため、通信プロトコルによる制限は一切ありません。IPv6にも対応しております。

※ **管理画面はIPv6には対応しておりませんのでご注意ください。**

フィルタリング機能搭載で必要なパケットのみキャプチャ

バージョン1.2.0以降ではフィルタリング機能を搭載し、指定したプロトコルや宛先のパケットのみキャプチャすることも可能です。

2 ご使用の前に

Ethcaptureをご使用頂く前に把握しておいて頂きたい、各部の名称や接続方法など解説します。

2.1 各部の名称

- ① キャプチャモード時：モード切替ボタン
管理モード時：リセットボタン
- ② LED（赤）
- ③ LED（緑）
- ④ イーサポート1「eth0」
- ⑤ イーサポート2「eth1」



2.2 準備するもの

- ・ Ethcapture本体
- ・ ACアダプタ
- ・ LANケーブル（1本）
- ・ 管理用PC

2.3 イーサポート

Ethcaptureのネットワークインタフェース（以下、イーサポート）は、10BASE-T/100BASE-TX となっております。カテゴリ5以上のケーブルで接続して下さい。

2.4 電源ケーブルの接続

付属のACアダプタを電源コネクタに接続して下さい。Ethcaptureに電源が投入されると自動的に起動し、LED（赤）およびLED（緑）が点灯します。その後、起動が完了するとLED（赤）が消灯（※1）し動作可能な状態になります。

※1. 出荷時は管理モードで起動します。

現在起動しているモードの確認は、ランプによる動作状況をご確認ください。

2.5 ランプによる動作状況

ランプ色	ランプ状態	動作
LED(緑)・LED(赤)	点灯・点灯	Ethcapture 起動中
LED(緑)	点灯	管理モード 実行中
LED(緑)	点滅	キャプチャモード 実行中
LED(緑)	5秒 点灯後、 5秒 点滅の繰り返し	管理モード 実行中 かつ ミラーキャプチャモード 実行中
LED(緑)・LED(赤)	点灯・点滅	管理モードからキャプチャモードへ切替中
		ファームウェアのアップデート中
		出荷時へリセット中
LED(緑)・LED(赤)	点滅・点滅	キャプチャモードから管理モードへ切替中

2.6 Ethcaptureの終了

接続されている電源ケーブルを抜くとEthcaptureは終了します。但し、設定情報の書き込みを行っている際に終了してしまうと、設定情報が正しく保存されない可能性がありますのでLED（赤）が点滅している状態での終了は避けて下さい。

特に**ファームウェアのアップロード中での終了**はEthcaptureが**壊れます**ので**大変危険**です。ご注意ください。

3 Ethcaptureを使用する

Ethcaptureの使用方法について解説します。

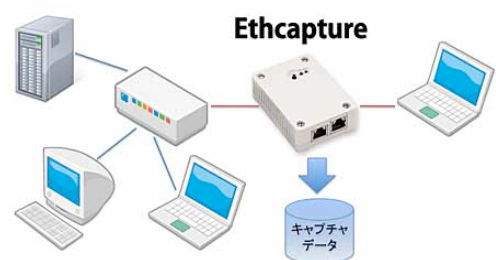
3.1 Ethcaptureの接続

Ethcaptureは本体に2つのネットワークインタフェース（以下、イーサポート）を備えており、イーサポートを下へ向けている状態で、左側が「eth0」右側が「eth1」となります。

※ モードによって接続が異なりますのでご注意ください。

ブリッジキャプチャモードの接続方法

「eth0」および「eth1」をそれぞれ目的のHUB又は端末PCへ接続し、ネットワークを中継するように接続して下さい。



管理モードの接続方法

「eth0」へ管理画面へログインするネットワーク（又は管理PC）へ接続して下さい。

ミラーキャプチャモードの接続方法

「eth1」へミラーポート等キャプチャを行うポートへ接続して下さい。

3.2 パケットをキャプチャする

ブリッジキャプチャモード（ランプ：LED(緑) - 点滅）

キャプチャ方法は、ブリッジキャプチャモードへモードを切り替えてから、キャプチャを行いたいHUB又は端末PCへ接続し、ネットワークを中継するように接続してください。接続した時点でキャプチャは開始されます。

ミラーキャプチャモード（ランプ：LED(緑) - 5秒点灯後5秒点滅繰り返し）

キャプチャ方法は、管理モードへモードを切り替えてから、管理画面へログインし、メニューの [モード設定] を選択、ミラーキャプチャモードの [開始] ボタンをクリックし、「eth1」へ目的のミラーポートへ接続するとキャプチャが開始されます。

3.3 キャプチャデータの取得

キャプチャしたデータを取得するには、管理モードからダウンロードします。
管理モードへのモード切替方法は、**Ethcaptureのモード切替**をご参照ください。

※ **ミラーキャプチャモード実行中はキャプチャデータのダウンロードができませんのでご注意ください。**

3.4 Ethcaptureのモード切替／出荷時へリセット

モードは、キャプチャモードと管理モード（ミラーキャプチャモード含む）の2つのモードがあります。

※ **出荷時は管理モード（ミラーキャプチャモード：停止）に設定されています。**

現在のモード	動作	動作後のモード
ブリッジキャプチャモード	モード切替ボタン長押し	管理モード
管理モード	リセットボタン長押し	設定を出荷時にリセットし管理モード
管理モード	ブリッジキャプチャモード モード切替	キャプチャデータを削除しブリッジキャプチャモード
管理モード	ミラーキャプチャモード 開始	ミラーキャプチャを開始（キャプチャデータは追記）
管理モード	ミラーキャプチャモード 停止	ミラーキャプチャを停止

※ モード切替ボタン／リセットボタンの長押しは**5秒以上押し離すと**、動作いたしません。

※ ミラーキャプチャを開始して、ブリッジキャプチャモードへ切り替え、再度管理モードに変更した場合、ミラーキャプチャは開始したままになります。

3.5 管理画面

Ethcaptureは管理用にWebインタフェース（以下、管理画面）を備えています。
ここでは、管理画面にアクセスする方法を解説します。

※ 以下の作業は、管理モードに切り替えてから実行してください。

Webブラウザの起動

WebUIにアクセスするためにWebブラウザ（以下、ブラウザ）を起動します。Microsoft Internet Explorer（以下、IE）やMozilla Firefox等のブラウザでアクセス可能です。



Ethcaptureの初期アドレスを入力

Ethcaptureには出荷時に固定の初期アドレスが設定されています。

ブラウザのアドレス欄に以下の初期アドレスを入力し、Ethcaptureにアクセスします。

※ 事前に管理用PCのネットワーク設定を 192.168.100.x へ変更する必要があります。

初期アドレス	http://192.168.100.1/
--------	---



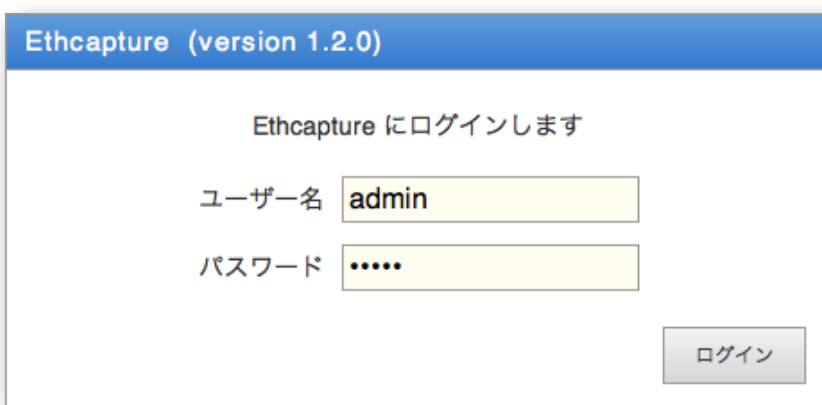
3.6 管理画面へログイン

「ユーザー名」および「パスワード」を入力し、[ログイン] ボタンをクリックして管理画面へログインします。固定のユーザー名と出荷時のパスワードは以下の通りです。

ユーザー名	admin
パスワード	admin

ログインに成功するとトップ画面が表示されます。

ログインした時点のブラウザ日時がEthcapture本体の日時にセットされます。



Ethcapture (version 1.2.0)

Ethcapture にログインします

ユーザー名

パスワード

※ログイン完了後、**必ずパスワードの変更**を行ってください。

3.7 メニュー項目

管理画面の左側には常にメニュー項目が表示されます。

操作
設置設定
モード設定
フィルタ設定
データダウンロード
システム
操作ガイド
パスワード変更
ファームウェア更新
ログアウト

3.8 データダウンロード

キャプチャデータのダウンロードを行います。

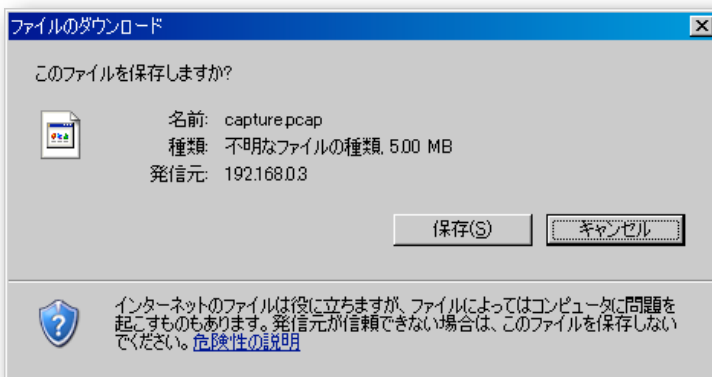
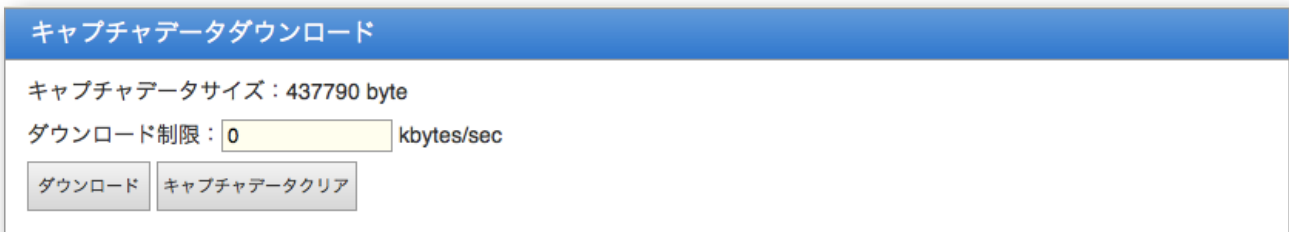
※キャプチャデータが大量にありますと、ページが表示されるまでに時間がかかる場合があります。

キャプチャデータダウンロード

[ダウンロード] ボタンを押すとキャプチャデータのダウンロードが開始されます。

またキャプチャデータダウンロード前に、ダウンロード制限を入力する事でキャプチャデータのダウンロードスピードに制限をかける事ができます。

※ダウンロード中に各ブラウザが表示する転送速度は設定したダウンロード制限を瞬間的に超える場合がございます。



キャプチャデータのダウンロード失敗

キャプチャデータダウンロード

※ 現在キャプチャ実行中の為、ダウンロードできません

キャプチャデータサイズ : 437790 byte

ダウンロード制限 : kbytes/sec

※ ミラーキャプチャを実行していると、キャプチャデータのダウンロードができませんので、ミラーキャプチャを停止してからダウンロードして下さい。

※ ダウンロード制限はご利用のネットワークに負荷を与えないようにする設定です。通常は無制限 (0kbytes/sec) を指定してご利用ください。

3.9 モード設定

管理モードからミラーキャプチャモードの開始/停止、ブリッジキャプチャモードへモード切替を行います。

ミラーキャプチャモードの開始/停止

それぞれ [開始] ボタンと [停止] ボタンでミラーキャプチャの動作を変更出来ます。

ミラーキャプチャモード

※ ご注意下さい

- ※ ミラーキャプチャを開始するとキャプチャデータのダウンロードができません。
- ※ ミラーキャプチャを開始してもキャプチャデータは削除されません。
- ※ ミラーキャプチャを開始してもイーサポート 1 (eth0)から管理画面にアクセスできます。
- ※ キャプチャはイーサポート 2 (eth1)で行われます。

動作状況： 停止

開始 停止

ミラーキャプチャ実行中

動作状況： 実行中...

開始 停止

ミラーキャプチャ停止中

動作状況： 停止

開始 停止

ブリッジキャプチャモードへのモード切替

[モード切替] ボタンを押すと、キャプチャモードへ切替を行います。

ブリッジキャプチャモード（モード切替）

※ ご注意ください

- ※ モード切替ボタンを押すとキャプチャモードへ切り替わります。
- ※ キャプチャモードへ切り替えるとキャプチャデータが削除されます。
- ※ キャプチャモードへ切り替え後、作業中の画面は使用できなくなります。

モード切替

※モード切替を行うとキャプチャデータが削除されます。

※キャプチャモードへ切り替え後、管理画面は使用できなくなります。

キャプチャモードへ切替

Ethcapture本体のLED(赤)が消灯したら、キャプチャモードへ切替完了です。

3.10 本体IPアドレスの設定

Ethcaptureには出荷状態で固定の初期IPアドレスが設定されていますが、ご使用の環境に合わせて変更する事が可能です。（設置設定から設定するIPアドレスは、**管理モード時のみ適用**され、**キャプチャモード時はIPアドレスを持ちません。**）

メニューから「設置設定」をクリックすると、Ethcapture本体のIPアドレスを設定する画面が表示されます。「IPアドレス」および「サブネットマスク」を入力後、[確定] ボタンをクリックする事で、Ethcapture本体のIPアドレスを変更します。

IPアドレス	ご使用の環境に合わせて、Ethcaptureに設定するIPアドレスを入力します
サブネットマスク	IPアドレスと同様、サブネットマスクを入力します
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを入力します
ポート番号	管理画面へアクセスするポート番号を指定します

設置設定

ネットワーク設定を変更します。

IPアドレスおよびサブネットマスクを入力後、確定ボタンをクリックして下さい。

IPアドレス	192.168.100.1
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	
ポート番号	80

確定

設定変更成功すると以下のメッセージが表示されます。この時点で既にEthcapture本体のIPアドレスは変更されていますので、ここで一度ブラウザを閉じて新しいアドレスに対してアクセスしなおす必要があります。

設置設定

設置設定を変更しました
新しいアドレスへ再度アクセスして下さい

3.11 フィルタ設定

フィルタ設定では、キャプチャするデータをフィルタリングする事ができます。

まずはキャプチャ開始前に行いたいフィルタリングを設定します。

※ **フィルタリングの適用順は上位より適用されますので設定にはご注意ください。**

キャプチャ対象	プロトコル	送信元IP	送信元Port	送信先IP	送信先Port
x:しない	すべて		*		*
					1 番目に 追加

各項目の内容は以下の通りです。

キャプチャ対象	キャプチャを「する」又は「しない」を指定します。
プロトコル	対象とするプロトコルを指定します。全てのプロトコルを対象とする場合は、「すべて」を選択します。
送信元IP	パケットの送信元IPをフィルタリングする場合は、キャプチャするIPアドレスを指定します。全ての送信元IPアドレスを指定する場合は、*を指定します。
送信元Port	パケットの送信元Portをフィルタリングする場合は、キャプチャするポート番号を指定します。全ての送信元Portを指定する場合は、*を指定します。
送信先IP	パケットの送信先IPをフィルタリングする場合は、キャプチャするIPアドレスを指定します。全ての送信先IPアドレスを指定する場合は*を指定します。
送信先Port	パケットの送信先Portをフィルタリングする場合は、キャプチャするポート番号を指定します。全ての送信先Portを指定する場合は、*を指定します。
n 番目に追加	指定したフィルタリングを何番目に追加するか指定します。上位の設定より適用されます。

3.12 パスワード変更

管理画面へログインする際に入力するパスワードは、出荷状態で固定の値が設定されていますが、この値は変更する事が可能です。

メニューから「パスワード設定」をクリックすると、パスワードを設定する画面が表示されます。「新しいパスワード」および「再入力」に新しいパスワードを入力後、[確定] ボタンをクリックする事で、パスワードを変更します。

新しいパスワード	6文字以上12以内の半角英数記号を入力します
再入力	入力ミスを防止するために、上記の新しいパスワードを再度入力します

パスワード変更

ログインパスワードを変更します。

現在のパスワードおよび新しいパスワードを入力後、確定ボタンをクリックして下さい。

新しいパスワード

再入力

確定

パスワードの変更に成功すると、以下のメッセージが表示されます。次回以降、管理画面へログインする際には新しいパスワードを入力することになります。

パスワード変更

パスワードを変更しました

3.13 ファームウェア更新

Ethcaptureのファームウェアを更新します。

Ethcaptureは、製品サポートサイトにて配布される更新ファームウェアにより機能追加や不具合修正を行なう事ができます。

- ① メニューから[ファームウェア更新]を押下します。
- ② [ファイルを選択 (※)] ボタンをクリックし、あらかじめ製品サポートサイトからダウンロードしておいた、Ethcaptureの更新ファームウェアを選択します。
※ InternetExplorerの場合には [参照]、FireFoxの場合には [選択] となります。
※ 詳細は製品サポートサイト <http://www.ncad.co.jp/~ethcapture/> をご覧下さい。
- ③ [更新] ボタンを押下します。

ファームウェア更新

ファームウェアを更新します。

提供されたファームウェアを選択し、更新ボタンをクリックして下さい。

ファームウェア ファイルが選択されていません

- ④ ファームウェアの更新が開始され、更新完了後、自動的に再起動します。
- ⑤ 再起動完了後、[再読込] ボタンをクリックすると、ログイン画面が表示されます。

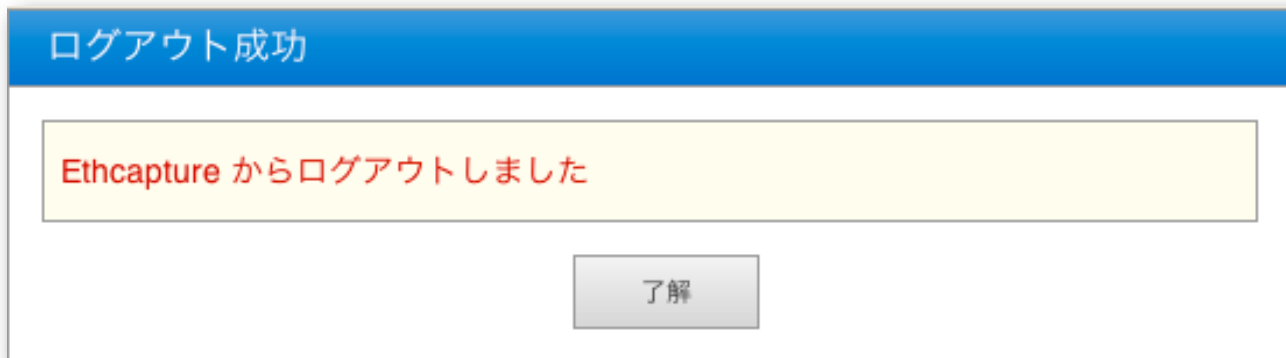
ファームウェアの更新中

ファームウェアを更新中です。Ethcapture 本体のLED(赤)が消灯したら、再読込みボタンをクリックして下さい。

3.14 ログアウト

ログアウトに成功すると以下の画面が表示されます。

[了解] ボタンをクリックすると、ログイン画面へと遷移します。



Ethcapture
スタートアップガイド
第4版
Version 1.2.0用
2011年1月31日

製造・開発元 日本シー・エー・ディー株式会社
〒161-0033 東京都新宿区下落合2-14-1 CADビル
<http://www.ncad.co.jp/>